



105年ぶりの  
年貫神社本殿改築

4月18日、年貫神社(南町)で本殿の改築工事に伴う上棟式が行われました。105年前に建てられた旧本殿は、老朽化のため、地元企業の小園建匠株式会社を中心に建て替える計画。式には地域の住民など150人が参加し、昔ながらの手法による神事や餅まきなどが行われ、参加者の元気が声が飛び交いました。本殿は今年6月末に完成予定です。



春日神社で10年ぶりに  
結婚式開催

4月18日、春日神社(打馬1丁目)で結婚式が行われました。この結婚式は堤吾夢露さん・紘代さん夫妻が「お世話になっている地域の人たちに披露したい」という想いから、地元の神社で行ったもの。この日は、地元で作られているクラフトビール「鹿屋水心麦酒 金柑エール」がご祝儀返しで配られ、新郎新婦の友人等が2人の人生の門出を祝いました。



鹿屋の未来について  
知事と熱く語り合う

4月24日、リナシティかのやで「知事とのふれあい対話」が開催されました。これは、県民が安心できる行政づくりに向けて塩田知事が県民と対話するもので、鹿屋市など大隅地域2市1町で行われたもの。当日は安心して子育てができる環境整備や養殖業への支援など地域の振興策等について知事と市民12人による率直な意見交換が行われました。



絶好の登山日和  
山旅の安全を祈願

4月18日、吾平町で「神野中岳山開き登山&ウォーキング」が開催されました。当日は登山ガイド等を含む38人が参加し、大川内神社で安全祈願祭を行ったあと、往復4時間の登山を満喫。また、今回のイベントに合わせて神野町内会女性部の協力による特製弁当が参加者に配られ、頂上でおいしそうに頬張る姿が見られました。



新1年生の交通安全を  
願って

4月23日、田崎小学校で交通安全祈願ストラップの贈呈が行われました。川西町内会と交通安全協会田崎支部川西分会が手作りしたランドセルの形のストラップが新1年生101人に配られました。



新たな学校生活の  
スタート

4月7日、鹿屋女子高校で「第64回入学式」が行われました。出席者が制限されて行われた中、式では167人の入学生を代表しての場咲希さんが今後の学校生活と将来に向けた抱負を述べました。



同じ夢を持つ仲間と  
看護師への道を歩む

4月7日、鹿屋看護専門学校で「第14回入学式」が行われました。入学生28人を代表して今村香穂さんが「看護師になるという同じ夢を持つ仲間と支え合い、頑張ります」と誓いの言葉を述べました。